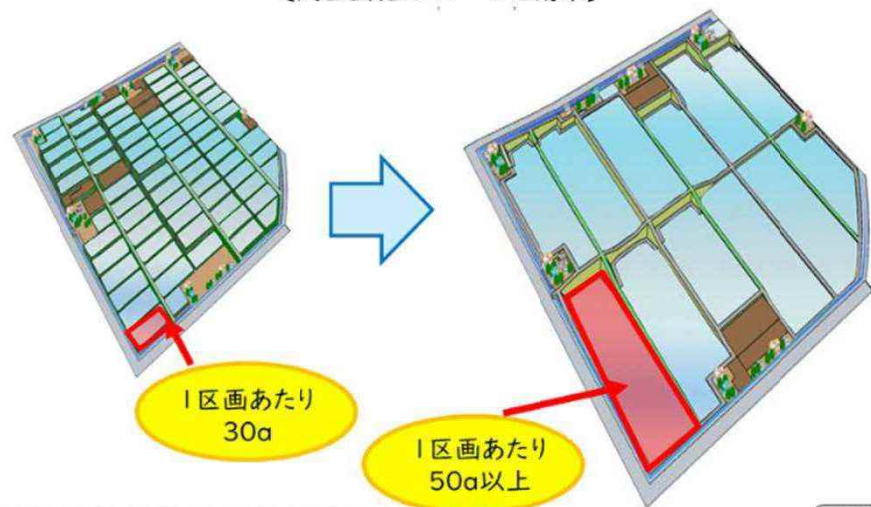


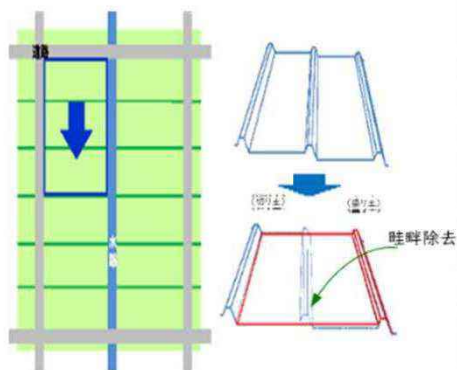


～農地整備のイメージと農業生産性向上の例～

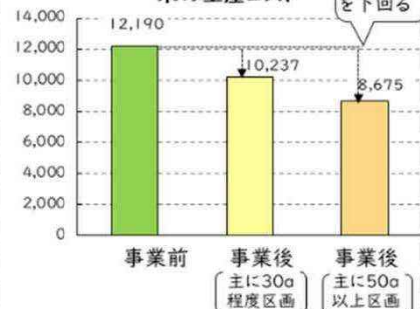
○水田の大区画化による米生産コストの大幅削減
【大区画化のイメージと効果】



けいはん
【畦畔除去による大区画化
(簡易整備)のイメージ】



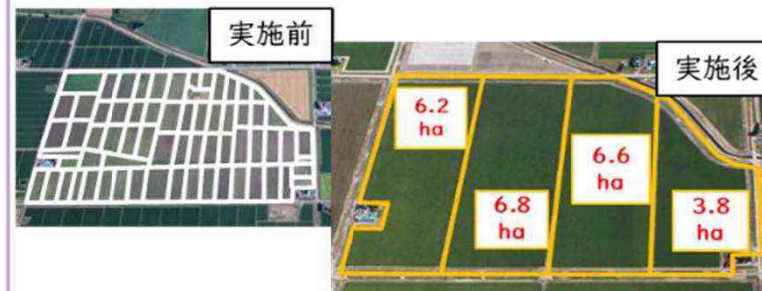
米の生産コスト



(資料:農村振興局調べ)

注:平成25年度完了地区(21地区(標準区画13地区、大区画8地区)の担い手聴取調査
※日本再興戦略における担い手の米生産コスト目標(平成35年)

北海道士別市 国営農地再編整備事業(上士別地区)



【ほ場整備後(4枚 5.9ha/枚)】

OGPSを活用した自動操舵トラクター、田植え機を導入



無人1台、有人1台の計2台が協調して作業を行うシステムの試験的な導入



自動操舵システムを活用した田植え作業

これまで3人掛かり
だった作業が1人です
むように

従来は、作業
スペースを確保
できないため
運転者を挟み
2人掛で苗を
補給。

調査計画職員の仕事

農地の整備により生じる余剰労力や節減経費等を活用した**新たな営農を展開**するための**計画づくり**、その実現に向けた**地域の取組**を支援します。

～農村の多様な地域資源の活用のイメージ～



農業・農村の有する
多面的機能

農業・農村は、国民に食料を安定的に供給する場であるとともに、国土の保全や水源のかん養、伝統文化の継承などの多様な地域資源があり、こうした資源の役割が十分に発揮されるよう、農村の振興を図ることが重要です。

農産物

⇒食料供給、6次産業化、
ブランド化（観光資源）



伝統文化

⇒文化継承、地域活
性化、観光資源



農村コミュニティ

⇒都市農村交流、担い
手の確保、伝統文化
の保存



農家（家屋）

⇒観光資源（農泊等）、
職場（テレワーク）



再生可能エネルギー（畜産廃棄物や森林
資源等の有機性資源、水力、風力、太陽光）
⇒循環型社会の形成、所得の確保



農業用水

⇒食料供給、水循環の形成、
生態系保全



農地

⇒食料供給、国土保全、
観光資源（体験農園）



農村景観・環境（棚田等）

⇒観光資源（グリーンツー
リズム等）、生態系保全



～農村の地域活性化のための様々な取組の例～

- 地域の農林水産業、風景・文化など農村のもつ地域資源を活用して、自治体や民間企業、地域の方々、NPOなど様々なプレイヤーが連携し、地域活性化に取り組んでいます。
- 施策立案・実施を通じて、地域の魅力を発信し、地域と地域、人と人々を繋ぐハブの役割を担います。



棚田百選
郷土料理百選



←ため池マン
地域おこし協力隊



鳥獣被害対策
ジビエ利活用



農業遺産
農泊
インバウンド対応



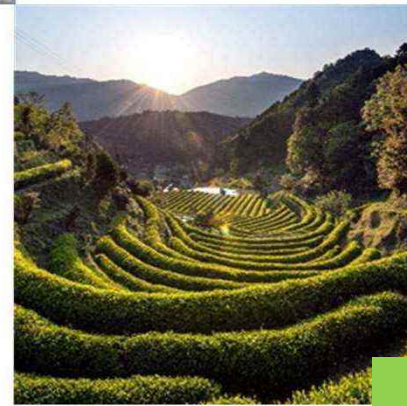
6次産業化
地域商社
被災地復興



農業農村整備
多面的機能
防災・減災



都市農業
農福連携
ディスカバー
農山漁村の宝



具体的な業務の事例 ①



■ 土地改良事業の計画づくり

地域の農業や環境の状況を調査し、農業者や市町村など地域の皆さんと一緒に、農業生産基盤整備や農村環境を保全するための計画を作ります。また、その計画により事業を実施した場合の経済効果の算定などを行います。

《 事業の流れ 》

調査・計画
(3~6年)

着工

事業の実施
(10~15年)

完了

営農の展開

《 調査計画職員の仕事 》

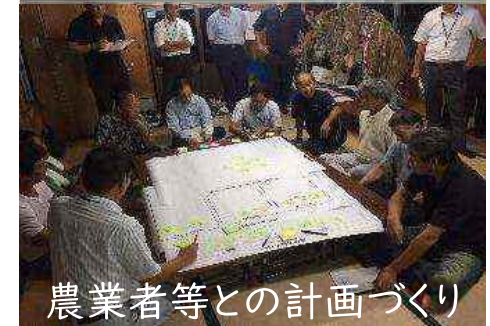
- 地域の農業や環境などの状況の調査
(作付状況調査、用水量調査、土壌調査、環境調査等)
 - 事業実施区域の土地の面積や権利関係の調査
 - 地域農業者、行政機関等との農業生産の向上や環境を保全するための計画づくり
 - 事業を実施した場合の経済効果の算定
-
- 営農展開のための取り組み支援
-
- 事業実施後の評価(事後評価)



水田用水量調査



環境調査



農業者等との計画づくり



営農転換の支援

具体的な業務の事例 ②

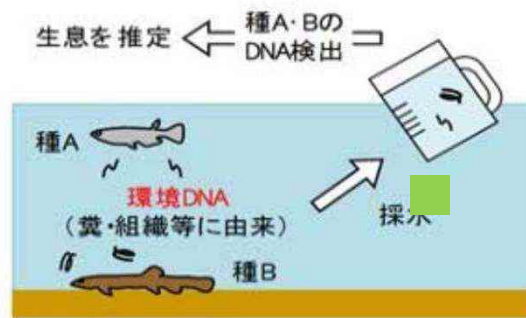


■ 農村地域における環境保全に関する調査

土地改良事業は、環境との調和に配慮することを原則としています。

このため、調査計画時点の環境調査のほか、事業による環境への影響の評価や適切な環境保全対策の実施に向け、生物生息状況の効率的な調査手法の検討、生息環境を整備するための手引きの作成、気候変動の影響予測や対応策の検討など、**農村地域の環境保全のための各種調査**を行います。

【環境調査の例】



- ・ 環境DNAによる魚類等の生息状況推定手法の検討

○ 効率的な調査手法の検討



- ・ 地域住民との生きもの調査

○ 生物生息状況調査



- ・ 外来種対策パンフレットの作成



- ・ 水田魚道設置等による水域ネットワークの保全対策の検討

○ 環境保全のための手引き等の作成



気候変動シナリオ等から予測した
設定洪水位超過可能性の将来変化
【2100年頃・RCP8.5】

- ・ 降水の変化がため池へ及ぼす影響を予測

○ 気候変動による影響の予測検討